

目標達成計画

作成日: 平成 23年 5月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (1 3)	地域の方へグループホームについてPR及び防災への連携・協力体制がとれていない。	地域の方と防災訓練を行う地域の活動に参加する。	運営推進会議を利用して防災への取り組みについて意志確認する。 地域の方々にホームの防災訓練等に参加してもらう。	6ヶ月
2		ご家族との関係づくりを通して地域とのさまざまな活動へ参加して頂けるようにする。	ご家族との信頼関係を深める。	満足度アンケートを実施しご家族と話し合いの場を個々に設ける。 運営推進会議に参加して頂き地域でのグループホームについて理解して頂けるようにする。	10ヶ月
3		アセスメント用紙等現在の書式では重複する箇所もあり簡潔化し具体的な介護目標を職員・ご家族と共有したい。	情報をまとめ介護サービスがわかりやすく実施・共有できる書式を考える。	アセスメント内容について職員間で話し合い書式を簡素化する。	10ヶ月
4		認知症について統一したケアへつなげるためにテーマを決めて勉強会を進め実践したい。	認知症ケアの技法をひとつにして全員で取り組む。	事例をもとにバリデーションの技法を勉強する。	10ヶ月
5		休憩時間が思うようにとれない。 職員間のコミュニケーションを深めてお互いがストレスをためないようにしたい。	休憩時間を明確にして職員間の連携をとる。	休憩時間を含め業務マニュアルの見直しを職員全員で話し合う。	2ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。